

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	さくらんぼるーむ下田部		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17 (回答者数)	31
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもの発達状態やその日の状態に応じたグループや個別での支援を行っていること	・少人数の中でも、子どもの状況に応じて、個別や2．3人のグループでの療育にしたり、職員の人数を増員しています。	・特に新年度などには、子どもたちが無理のない環境作りを大切にし、グループの人数を臨機応変に変更していこうと思います。また、子どもたちが安心できるように信頼できる関係作りを強化を目指していきます。
2	・子どもたちが楽しく療育に通っていること	・子どもたち一人一人の発達や情緒面や合わせて活動を決めています。その中で、子どもたちの好きなキャラクターを使ったり、子どもたちが“やってみたい”という意見を取り入れ、日々の療育を職員全員で工夫しています。	・さらに充実を図るために、新しい療育内容を取り入れたり、子どもたちの“好きなもの”を保護者と共有していきたいと思っています。
3	・職員同士で、意見交換をする場面が多いこと	・会議以外にも、子どもたちの様子や療育内容・反省などを日常の中で共有していることが多いと思います。	・今後も風通しの良い職場環境を目指し、新しいことにも挑戦していきたいと思っています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域との交流が不足していること	・放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会が不足しています。	・保護者の方の要望などを伺いながら、必要とされている交流の方法などを職員で検討していきたいと思っています。
2			
3			